



決算(1)

使い方

- 画面をクリックするとプログラムが進んでいきます。
-  をクリックすると次のページに進みます。
-  をクリックすると前のページに戻ります。
- ページ数は右下に表示されています。

決算

1. 決算の概念
2. 決算時の処理



今回は私が案内するよ！

今回は決算について説明する。

1. 決算の概念

さて、今回は決算について説明するよ。

決算は、期末に帳簿記録を整理・集計し

- ・財政状態を示す貸借対照表
 - ・経営成績を示す損益計算書
- を作成する手続だ！

この決算手続は、1年の取引が終わった後にするものなので、新たな取引が生じるわけではない。

だから、いままでやってきたような取引の仕訳はしないよ。

それでは、イメージしてもらうために、ちょっと図で見よう。



1. 決算の概念

いままでやってきた取引の仕訳は、必ず借方と貸方の合計は等しかった。

...ということは、期間中のぜ～んぶの仕訳を合計しても、当然借方と貸方の合計は等しいよね？

これを図で表すと、下のような状態になる。

費用	収益
資産	負債
	資本



1. 決算の概念

費用	収益
資産	負債
	資本

収益・費用・資産・負債・資本を重ねてみると、このようになるのはわかるよね？

ところで、

- ・費用と収益は利益を出すときの要素
 - ・資産と負債と資本は財政状態を表す要素
- ということはもう理解済だと思う。



1. 決算の概念

費用	収益
資産	負債
	資本

ところで、収益と費用の差は何なんだろう？

つまり、【収益－費用】の部分だ。

...そう、これは前から説明しているように、当期に得た利益だ。

もらったお金から払ったお金を引けばその差が儲けになる。

これは当たり前の話だね。



1. 決算の概念

費用	収益
資産	負債
	資本

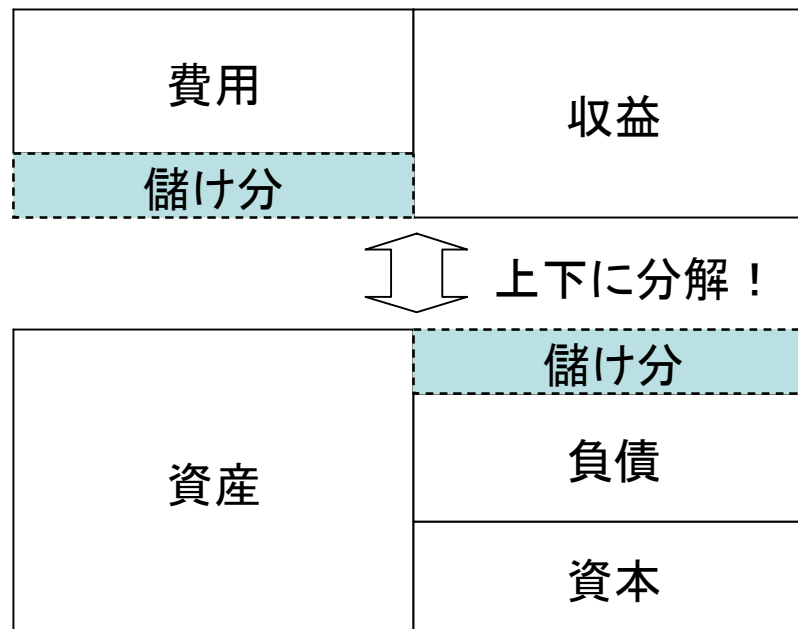
ところで図で見ると、貸借対照表の要素である資産・負債・資本の要素にも差があるよね。
この図を見ればすぐにわかることだけど、この資産 - (負債 + 資本)の額はさっき考えた収益 - 費用の額と同じだ。

ここまではいいよね？



1. 決算の概念

これを分解してみるとこうなる！
次はこの意味を見ていこう！



1. 決算の概念

費用	収益
儲け分	

まずはこっちだ！

これは収益－費用＝当期純利益の計算をしている。

1年の経営成績を示しているから、損益計算書に関わることだ。

つまり、1年でどれだけ儲かったかを計算しているんだ。

これはさっきも説明したね。



1. 決算の概念

資産	儲け分
	負債
	資本

では、こっちは？

さっき計算した当期純利益と同じ額が貸方(右側)に来ているね。

この意味をちょっと考えてみよう。

たとえば、自分で出資して経営している八百屋さんだとしよう。

1年間働いて、儲かった分のお金は誰のものだろうか？

...

当然、自分のものだよね？



1. 決算の概念

資産	儲け分
	負債
	資本

具体的に考えてみよう。

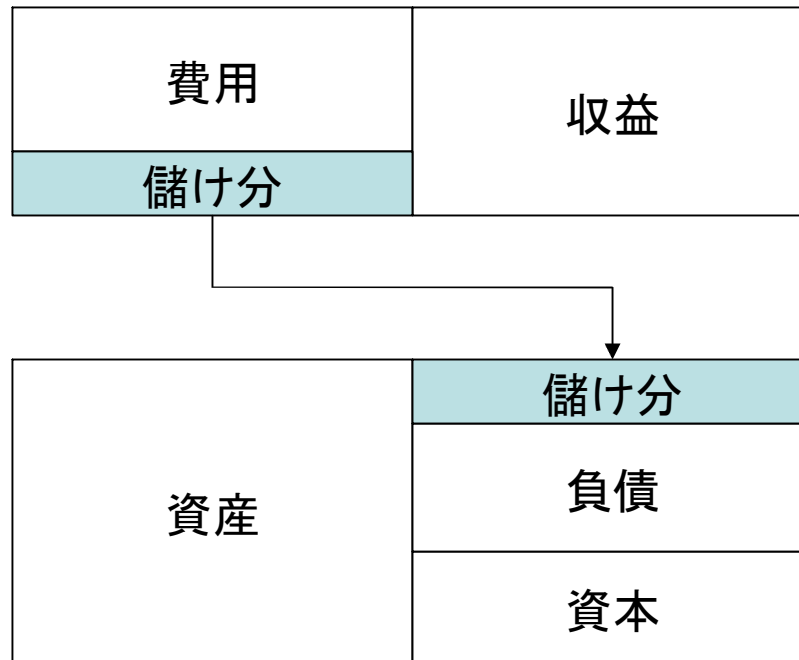
500万円を出資して八百屋さんをやって、この1年で300万円儲かったとする。

このとき八百屋さんはどれだけが自分のお金かというと、出資した500万円と儲かった300万円を足した800万円だ！これは自分に置き換えて理解すればわかると思う！

つまり、儲かった分は資本に加えるのが正しい処理なんだ！



1. 決算の概念



決算手続きとは、損益計算書で儲け分を計算し、その儲け分を資本に加えて貸借対照表をつくることだとイメージして欲しい。



2. 決算の処理

さて、今は決算のイメージを見てもらったけど、ここからは具体的な処理について説明していくよ！

決算は

- ①残高試算表の作成
- ②決算整理仕訳
- ③貸借対照表・損益計算書の作成

という順番を踏むんだ。

それでは、一つずつ説明していこう！



2. 決算の処理

①残高試算表の作成

残高試算表とは、期中の仕訳を集計して一覧にしたモノだ。

つまり、この作業は、さっき見た

費用	収益
資産	負債
	資本

この表を作ることだとイメージしよう！



2. 決算の処理

②決算整理仕訳

③貸借対照表・損益計算書の作成

ここは大雑把に言えば、先ほどの図を下のように分ける作業だ！

費用	収益
儲け分	



資産	儲け分(資本)
	負債
	資本



2. 決算の処理

さて、イメージをしっかりと持つことが出来ただろうか？

結局、決算は

損益計算書
として報告

費用	収益
資産	負債
	資本

費用	収益
儲け分	

分解

貸借対照表
として報告

資産	儲け分(資本)
	負債
	資本

ということなんだ！



まとめ

今回は決算のイメージを持ってもらうために、細かい話はせずに、
図を使って大雑把な説明をした！

1. 決算の概念

決算は、期末に帳簿記録を整理・集計し

- ・財政状態を示す貸借対照表
 - ・経営成績を示す損益計算書
- を作成する手続

2. 決算の処理

- ①残高試算表の作成
- ②決算整理仕訳
- ③貸借対照表・損益計算書の作成

今回はこんな内容だった。



終わりに

決算の概念は、実は簿記2級・1級と上級になればなるほど重要になってくるモノだ。

企業が研修の一環で簿記の取得を奨励しているのは、実は決算でどのような会計処理をしているのかを簿記の学習を通して理解して欲しいと望んでいるからだ。

今回は決算のイメージを図で説明したわけだけど、イメージが出来たら、ぜひお手持ちのテキストをざーっと眺めて、もう一度流れを確認して欲しい！

さて、次回の決算(2)では具体的な処理を説明していくよ！

それでは！



制作者情報

- 簿記フラッシュ-日商簿記3級
<http://boki3.source-of-information.com/>
これまで作成したフラッシュと内容を公開しています。
- ご意見・ご感想等ございましたら、
info@source-of-information.com
までお寄せ下さい。